

第98話 消火の用具

中山町歴史散策

火災に際しての注水用具としては、幕末になって「竜吐水」が発明されたものの、その注水能力は微々たるもので、大きな火災にはほとんど役に立ちませんでした。

また、村には消火の役に当る者も任命されていないので、村役人が指揮しながら手桶一杯の水を手送りして注水するのが普通でした。

このほか、住居そのものが小さいことから破壊消防に頼る場合が多く、装備としては、頭巾、裨天、鳶口、掛矢などがあり、高所の場合は屋根に使用する梯子がありました。

火災の発見者は、まず大声で近所に伝え、初期消火は近隣の人たちによって行われ、一部は半鐘を打って出火を知らせました。

また、延焼しないように手鉤や鳶口、太綱で家屋を引き倒し、ここに集中して手送りの水を注ぐのが一般的でした。やがて、大高持や商家では、

奉公人、出入り職人を中心に火消組を編成し、火元のみならず延焼を防止する消火活動にも活躍するようになる。名家や社会的な貢献を知らしめるため、目立つ火消装束を整えるようになりました。

西小路醤油屋岡村藤吉家に残された装束を見ると、それらの事情を物語っています。

【用語の説明】
竜吐水：手押し式の水鉄砲

※参考 中山町史 中巻
第9章第3節 火災と防災
対策



県縦断駅伝に
鈴木真大さんが出場！

4月27日から29日にかけて、3日間に渡り開催された「第60回山形県縦断駅伝競走大会」に、中山中学校3年生の鈴木真大さんが出場し、第24区（米沢～上郷間の2.8km）を力走しました。



楽天イーグルス
応援コーナー

イースタンリーグ公式戦

6月2日(火) 読売ジャイアンツ戦
6月3日(水) //

試合開始：午後6時～

【6月2日 中山町開幕戦イベント】

- * ウェルカムハイタッチ (午後4時10分～)
- * 選手サイン会 (抽選：午後3時30分～) ※50名
- * 開幕記念ピンバッジプレゼント (先着2,000名)
- * その他、楽天イーグルス中山町支援本部事業として、佐藤俊晴町長から両チームへの記念品の贈呈や、ひまわり温泉ゆ・らら入浴券プレゼント (抽選)などを予定しています。

困ったら 一人で悩まず 行政相談

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間有識者で、全国に約5,000人おり、当町では黒沼裕一さんが委嘱されています。

国民の身近な相談相手として、医療保険や年金、道路の維持管理、雇用、福祉など、行政全般にわたるさまざまな分野の苦情、相談に応じ、受け付けた相談の内容を関係機関に通知したり、解決のための助言を行ったりして、問題が解決するよう働きかける仕事をしています。



黒沼裕一さん

【困ったことがあったら、お気軽にご相談ください】

- ※黒沼裕一さん (中山町あおば23-5) ☎662-4828
- ※総務省山形行政評価事務所「行政相談110番」 ☎623-1100

Time Slip
vol.24

今から30年前…
1985年(昭和60年)

『30年前の入学式』

今回は、今から30年前の昭和60年にタイムスリップします。

昭和60年度の新入学児童は、長崎小学校107人(男：55人、女：52人)、豊田小学校72人(男：32人、女：40人)で、合わせて179人でした。

本紙22ページで平成27年度の小学校の入学式の様子をお伝えしていますが、今年度の新入学児童は長崎小、豊田小合わせて97人。30年前は、今年度よりも新1年生が82人も多かったということが分かります。

この頃入学式を迎えた子どもたちは、今では働き盛りの37歳。お母さん、お父さん世代になっています。

もしかしたら、今年も保護者として、わが子の入学式を見守っていたかも知れませんね。

懐かしい写真・とっておきの思い出話をこちらで紹介してみませんか。皆様からの情報をお待ちしています。総務企画課 報防災G ☎662-4899

昭和60年2月10日号より



自社職人による、完全自社施工の職人専門店
外壁・屋根・すべて手塗り

有限会社 飛塚塗装店
飛塚塗装店 検索

屋根塗替え参考価格 外壁塗装参考価格
㎡ 300円から ㎡ 900円から

東村山郡山辺町大字山辺 2718-1 ☎023-664-5468 見積無料